

COMOREBI

こもれび

Koganei Rehabilitation Hospital INFORMATION



手には**技術** 頭には**知識** 患者様には**愛**を

Contents

- 看護補助者慰労会 及び 新入職歓迎会
- 関東地区リハビリテーション懇親会
- 看護部だより
- 秋の食中毒
- リハビリコラム
- 「音楽活動」について
- 栄養科コラム
- キノコ食中毒に注意!!
- 薬局コラム
- お薬ひとくちメモ
- こもれびトピックス
- 講演会／第7回院内研究発表会／地域評議委員会／
第8回日本ノルディック・ウォーク学会学術大会／
参議院選挙不在者投票／看護補助者体験研修／一日看護体験学習
- 医療連携室から
- 病院周辺のご紹介





看護補助者慰労会

及び

新入職歓迎会

今年も看護補助者慰労会及び新入職歓迎会を開催しました。

当日は朝から雨が降っていましたが、開催時には雨が止み、予定通り屋上のリハビリガーデンで行うことができ、ほっとしました。

ステーキや焼き鳥、焼きそば、おにぎりなどをおいしく頂きながら、お越しいただいた皆様と親睦を深めることができました。

看護部長考案のお菓子の抽み取りは今年も大変盛り上がりしました。

手土産には、北九州障害者施設 創造館の方々が作ってくださった焼き菓子を用意しました。

箱の中には、かわいらしい焼き菓子がたくさん入っていて、どれも美味しく、ざっと皆様に喜んでいただけたと思います。

来年もまた、皆様に楽しんでいただけた会になるよう、準備をしていきたいと思えます。

たくさんの方にご協力をいただき、ありがとうございました。

総務課 中村 亜砂美

関東地区 リハビリテーション 懇親会

令和元年6月26日(水)にセルリアンタワー東急ホテルで開催された、「カマチグループ関東地区リハビリテーション新年度新入職者セラピスト歓迎会」に参加させていただきました。今年度は441名のセラピストが新入職員として入社し、多くの方々にご出席頂き、総勢709名の盛大な歓迎会となりました。

懇親会では、痛池会長のご挨拶から始まり、各病院による余興、新入職員による代表挨拶などの催し物がありました。各病院による余興では、私たち小金井リハビリテーション病院内は、赤羽・明生(明生・所沢中央、りら)のリハビリテーション病院と台所で東京・埼玉地区として出場し、良軍優勝することが出来ました。約1ヶ月前から練習を開始し、業務の合間を縫って練習をするなど、この日の為に日々練習を重ねてきました。当日は、CDが途中停止してしまいうアプニングがありました。アプニングに対して冷静に対応をし、全力を出し切ることが出来ました。アプニングがあったにもかかわらず全力を出し切ることが出来たのは、日々の練習の積み重ねがあったからこそだと思います。

この経験や気持ちを忘れず、今後の業務に励んでいきたいと思えます。このような貴重な機会を頂きましたことに改めて感謝致します。今後もカマチグループのセラピストの一員として日々精進してまいります。

リハビリテーション科 作業療法士 河村 美咲



看護部便り

秋の食中毒

食中毒が1年間で1番発生件数の多い時期は9～10月とされています。夏バテして免疫力が低下しているところに気温の変化にうまく適応することが出来ず体調を崩しやすいです。そして秋は運動会などの行楽シーズンであり野外活動も増え、屋外調理による加熱不足で食中毒菌を殺菌できない場合やお弁当の中で雑菌が繁殖し、食中毒を起す原因にもなるとも影響しています。また秋にはキノコやフグなどの自然毒によるものも増えてきていますので注意を要します。最も多いのは細菌やウイルスによる感染性のもので、代表的原因菌として腸管出血性大腸菌やカンピロバクター、サルモネラ菌などが挙げられます。症状としては下痢・嘔吐・はきけ・腹痛・発熱などが伴います。さらに子供は免疫機能や消化能力が十分ではないため、食中毒菌に対抗する力が弱く、大人では問題にならない場合でも重症化することがあります。特に脱水症は命に係わる危険性も考えられるので注意が必要です。

食中毒を防止するには… ①「つけかない」＝洗う、密閉する。 ②「増やさない」＝低温で保存する。 ③「やっつける」＝加熱処理する。 の3つが原則となります。

看護部 看護補助者 坂口 恵美子

リハビリコラム

「音楽活動」について

リハビリテーション科 作業療法士 小俣 智恵美

当院では年に4回、音楽活動を行っています。6月14日には今年度初の音楽活動を行いました。音楽活動の目的は、

①身体的働き(表情や言葉を出やすくする、声量の改善)②心理的働き(感情の引き出し、気分転換)③社会的働き(他者との交流・集団への参加)④認知的働き(意識の改善、見当識の向上)があげられます。

当日は各階から4名ずつ計16名の患者様に参加して頂きました。言語聴覚士による発声練習からはじまり、合唱、合奏、リズム体操など様々なプログラムを行いました。初めは硬い表情が多くなっていましたが、音楽が流れ始めると自然と表情が明るくなっていく様子を見て、音楽のパワーを感じることができました！また、スタッフ、患者様共に一体となった音楽を楽しむことができた活動となりました。



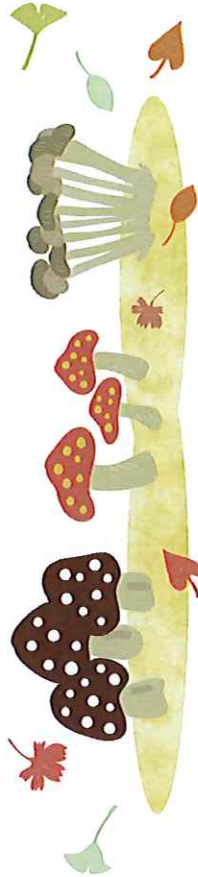
栄養コラム

キノコ食中毒に注意!!

栄養科 管理栄養士 上田 五彩

これからのシーズンキノコ狩りを楽しむ方も多いと思います。食用キノコと毒キノコを見分けるのは容易ではなく食中毒が多発するシーズンでもあります。そこで今回はキノコによる食中毒を防止する5ヶ条をご紹介します。

- 1、確実に鑑定出来ないキノコは絶対に食べない。
- 2、キノコ狩りでは種類別に袋を分けて、有毒キノコが混入しない様に注意する。
- 3、「縦にさけるキノコは食べられる」等の「言い伝え」は信じない。
- 4、図鑑の写真や絵にあてはめて勝手に鑑定しない。
- 5、食用キノコでも生の状態で食べたり、一度に大量に食べたりしない。



薬局コラム

お薬ひとくちメモ

薬剤科 薬剤師 大西 知子

今回は脱水症とお薬についてです。今年の夏も暑い日が続きそうです。汗をたくさんかいたり発熱、下痢、嘔吐などで私たちは体重の2%の水分を失うと軽い脱水状態となります。

夜間は血の流れが悪くなり夏の夜は脳

梗塞が発症しやすくなります。

お酒は尿量を増やし脱水の原因となります。お薬では利尿薬、SGLT2阻害薬という糖尿病薬には特に注意が必要です。





こもれび トピックス



講演会

【令和元年6月5日】

神原記念病院リハビリテーション科部長、森藤正和氏をお招きし、[カヘキシア、サルコペニア、フレイル、低栄養]に対するリハビリテーションというテーマで特別講演会を開催しました。講演を通じて、包括的な評価や適切な治療戦略の大切さを再認識しました。今回学んだことを臨床に活かし、今後もより質の高い治療を患者様に提供できるように努力していきたいと思っております。

リハビリテーション科 言語聴覚士 高橋 みなみ



第7回院内研究発表会

【令和元年6月18日】

当院にて第7回院内研究発表会が行われました。リハビリテーション科や看護部などから様々な研究発表がなされ、発表後には医局の先生方をはじめとしたスタッフなどとも種々の意見交換が行われました。今後も研究を直ね、医療への貢献と、病院のより良い環境作りを継続していききたいと考えております。

リハビリテーション科 作業療法士 松井 盛之



参議院選不在者投票

【令和元年7月18日】

当院内で参議院議員選挙の不在者投票を行いました。事前に選挙公報をお配りしておりますが、患者様が独自に調べていたりますなど選挙や政治への関心は高く、当日もたくさんの方に投票にお越しいただきました。ご協力、ありがとうございます。

総務課 井上 敬介



看護補助者体験研修

【令和元年7月31日・8月1日】

看護補助者養成学校から2日間、実習生を受け入れました。主に、排泄介助・入浴介助・シーツ交換・食事の準備・レクリエーション等、私達が行っている業務を体験して頂きました。50代の男性でしたが、スタッフの説明を聞き、熱心に取り組まれました。学校での勉強と実際の現場での介助の違いや、患者様とのコミュニケーションの取り方の難しさ等を感じられた様でした。少しでも回復期リハビリテーション病院を知って頂き2日間の実習を活かしてもらえたらと思います。

看護部 看護補助者 風間 恭保



地域評議委員会

【令和元年6月28日】

今年度も地域評議委員会が開催されました。新たに就任された前原自治会長様も加わり、活発な意見交換ができました。今後も地域の方々との交流を通して、地域に根づいた病院を目指して行きたいと思っております。

医療連携室 今井 直美



第8回日本ノルディック・ウオーク学会学術大会

【令和元年7月13日・14日】

山梨県富士吉田市で開催された第8回日本ノルディック・ウオーク学会学術大会にリハビリテーション科より2名がポスター発表をさせて頂きました。ポスター発表で様々な分野の方からのご意見やアドバイスを頂くことができました。また、先生方の特別講演を受けることができ、たくさんの方の刺激を受けることができました。2日目に予定されていた記念ウォーキングは残念ながら雨の為中止になってしまいました。今回の学会で学んだ事を業務に反映させられるよう努めてまいります。

リハビリテーション科 理学療法士 田崎 修也、佐竹 里穂



一日看護体験学習.1

【令和元年7月22日】

1日看護体験では、患者様のバイタルサイン測定やレクリエーションの見学や、シーツ交換を一緒に行ないました。まだ、看護師になりたいという明確な夢が決まっていないという方も多かったのですが、看護師の仕事がイメージしやすいという具体的なお話しさせていただきました。またリハビリ分野にも興味があるということで、実際にリハビリを見学し、セラピストの方からもお話をいただいたり機会をもちました。初めての経験ばかりで緊張している様子が伺えましたが、とても熱心に質問をしてくれていました。将来の夢を決める一助となってくれていたら嬉しいです。

看護部 看護師 林 彩織



一日看護体験学習.2

【令和元年8月1日】

2名の高校生が、一日看護体験学習に来られました。探検や看護師の動き・処置などをみて、1つ1つの事に対して質問をしてくれたり、初めて知る事に関しての学びが姿勢がとても良く新鮮で貴重な時間だったのではと感じました。また、自分自身も初心に戻るよい機会になりました。

看護部 看護師 山野井 奈津美



医療連携室から

医療連携室は現在、看護師3名、社会福祉士の資格を持つ医療ソーシャルワーカー10名、事務1名が在籍し、患者様と地域との懸け橋となる病院を目指しております。

患者様やご家族様から入退院に関わるご相談をお伺いし、必要に応じて介護保険制度や障害福祉制度等の福祉サービス、施設を含めた社会資源の情報提供を行い、地域の様々な機関と連携を取りながら日々業務を行っております。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

- 相談窓口：1F受付
- 受付時間：9:00~16:30 (月曜日~金曜日) 9:00~12:00 (土曜日)



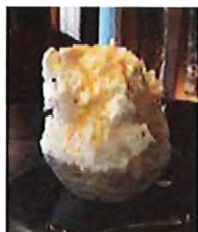
小金井リハビリテーション病院 医療連携室 TEL 042-316-3100 / FAX 042-316-3222

小金井リハビリテーション病院 周辺のご紹介

カフェクーラ

武蔵小金井駅南口からバスで6分ほど、新小金井街道沿いの貫井南町一丁目バス停前にある江戸時代の蔵を改装した隠れ家感満点のカフェです。

パティシエ考案の天然素材100%自家製シロップを使ったふんわり柔らかかなかき氷が食べられます。テラス席はペットもOKです。



塩キャラメルミルクはサクサクの塩がふりかけられ、甘いキャラメルシロップに忘れたところに口の中に入ってくる塩の触感と旨味がアクセントとなり最後まで美味しく頂けます。

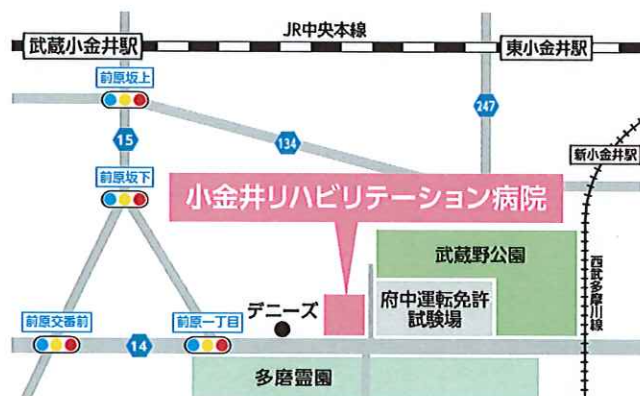
医事課 寺嶋 香織

カフェクーラ

東京都小金井市貫井南町1-25-4
TEL 042-384-0707
【営業時間】 夏季のみ営業/14:00~17:00(L016:45)
【定休日】 月曜日(祝日の場合は翌日)



小金井リハビリテーション病院 アクセスマップ



一般社団法人 巨樹の会
カマテグループ **小金井リハビリテーション病院**

TEL 042-316-3561 / FAX 042-316-3562

〒184-0013 東京都小金井市前原町1丁目3番2号

http://www.koganei-rh.net/ info@koganei-rh.net

小金井リハビリテーション病院 検索

看護師入職お祝い金制度 あります!

看護師の方は、採用させていただいた場合、

入職祝金 **30万円** (税込) を支給いたします。

※日勤のみの場合は20万円

詳しくは上記HPより〈採用情報→看護師募集中〉からご確認ください。

※但し、紹介業者からの紹介の場合はこの制度は除外とさせていただきます。

